

平成24年3月期 第2四半期 決算説明会

平成23年11月7日

株式会社 藤商事

平成24年3月期 第2四半期 決算説明会

<目 次>

1. 第2四半期 決算概要	-----	2
第1・第2四半期発売機種	3	
販売台数 対前年同期比較	4	
損益計算書／貸借対照表／キャッシュ・フロー計算書	5～7	
第2四半期累計期間 業績修正について	8	
2. 当社の取り組み	-----	9
当期の各課題に対する進捗状況	10	
3. パチンコ・パチスロ市場の見通し	-----	11
パチンコ・パチスロ市場の推移	12	
遊技機市場の販売台数推移	13	
4. 平成24年3月期 通期業績計画	-----	14
第3四半期・第4四半期 販売計画	15	
平成24年3月期 通期業績計画	16	
売上高・販売台数等	17	
売上総利益・販管費	18	
営業利益・経常利益・当期純利益	19	
参考資料	-----	20～26

1. 第2四半期 決算概要

決算ハイライト① 第1・第2四半期発売機種



パチンコ遊技機



©水木プロ

CRゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦
(4月発売)



©テレビ朝日・東映

CR八丁堀の七人
(6月発売)



©1998「リング」「らせん」製作委員会

CRリング 呪いの7日間
(7月発売)

パチスロ遊技機



©雨宮慶太/魔法少女隊Project

マジカルスロット 魔法少女隊アルス
(8月発売)

決算ハイライト② 販売台数 対前年同期比較



(販売台数は千台未満切捨て)

販売台数	平成23年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		
		構成比		構成比	対前年同期比
パチンコ遊技機	34千台	100.0 %	67千台	97.5%	+33千台
パチスロ遊技機	一千台	— %	1千台	2.5%	+1千台
計	34千台	100.0%	69千台	100.0%	+34千台

内訳	平成23年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期	
	機種名	販売台数	機種名	販売台数
パチンコ遊技機	CRゴーストバスターズ	5千台	CRゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦	20千台
	CR霸王信長	5千台	CR八丁堀の七人	13千台
	CR勇者ライディーン	5千台	CRリング 呪いの7日間	26千台
	CRヴァンヘルシング ハンティングラッシュ (上半期計上分)	8千台	その他(甘デジ、前期発売機種)	7千台
	その他(甘デジ、前期発売機種)	8千台		
	合計	34千台	合計	67千台
パチスロ遊技機	(発売機種なし)	一千台	マジカルスロット 魔法少女隊アルス	1千台

決算ハイライト③ 損益計算書



対前年同期比較

単位：百万円、%

	平成23年3月期 第2四半期累計期間		平成24年3月期 第2四半期累計期間		構成比増減	増減要因等
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	10,928	100.0	22,038	100.0	---	売上高（前年同期比 +11,109百万円） 販売台数増加 前第2四半期 34千台 当第2四半期 69千台 本体（枠付）販売比率の上昇 各利益・利益率の改善 計画台数の達成 材料ロスの低減 研究開発費の一部、第3四半期以降へ
売上原価	5,894	53.9	11,350	51.5	△2.4 P	
売上総利益	5,034	46.1	10,687	48.5	+2.4 P	
販管費	5,343	48.9	6,244	28.3	△20.6 P	
営業損益	△308	△2.8	4,443	20.2	+23.0 P	
営業外収益	107	1.0	90	0.4	△0.6 P	
営業外費用	43	0.4	43	0.2	△0.2 P	
経常損益	△245	△2.2	4,490	20.4	+22.6 P	
特別利益	20	0.2	181	0.8	+0.6 P	
特別損失	59	0.5	7	0.0	△0.5 P	
税前純損益	△283	△2.6	4,664	21.2	+23.8 P	
税金費用	△77	△0.7	1,999	9.1	+9.8 P	
四半期純損益	△205	△1.9	2,665	12.1	+14.0 P	

決算ハイライト④ 貸借対照表

前期末 対 当第2四半期末比較



単位：百万円、%

	平成23年3月期末		平成24年3月期 第2四半期末		金額増減	金額増減の内訳等
	金額	構成比	金額	構成比		
流動資産	35,987	74.6	39,897	75.7	+3,909	流動資産 前期末 当第2四半期末 現金預金 20,674 26,062 有価証券 1,909 1,197 計 22,583 27,259 前期末 当第2四半期末 流動比率 593% 471% 当座比率 409% 375%
現金及び預金 有価証券	22,583	46.8	27,259	51.7	+4,675	
商品及び製品	430	0.9	33	0.1	△396	
売上債権	2,260	4.7	4,553	8.6	+2,292	
その他	10,712	22.2	8,051	15.3	△2,661	
固定資産	12,270	25.4	12,827	24.3	+556	
有形固定資産	7,839	16.2	7,487	14.2	△352	
無形固定資産	211	0.4	183	0.3	△28	
投資その他の資産	4,219	8.7	5,157	9.8	+937	
資産合計	48,258	100.0	52,725	100.0	+4,466	
流動負債	6,070	12.6	8,478	16.1	+2,407	流動負債 未払法人税等、買掛金の増加
仕入債務	4,540	9.4	4,979	9.4	+439	
その他	1,530	3.2	3,498	6.6	+1,968	
固定負債	1,476	3.1	1,442	2.7	△33	
負債合計	7,547	15.6	9,921	18.8	+2,373	
純資産合計	40,710	84.4	42,803	81.2	+2,093	ROE 前期末 当第2四半期末 △1.8% 6.4%

決算ハイライト⑤ キャッシュ・フロー計算書



対前年同期比較

単位：百万円

	平成23年3月期 第2四半期末	平成24年3月期 第2四半期末	金額増減	平成24年第2四半期末の主な要因
営業活動による キャッシュ・フロー	△3,439	6,417	+9,856	増加要因：税引前純利益 4,664百万円 たな卸資産の減少 2,018百万円 法人税等の還付 1,099百万円 減少要因：売上債権の増加 2,292百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△317	△470	△153	有価証券の償還 1,600百万円 投資有価証券の取得 1,323百万円 有価証券の取得 801百万円
フリー キャッシュ・フロー	△3,756	5,947	+9,703	営業活動によるキャッシュ・フローが増加したことが大きな要因。
財務活動による キャッシュ・フロー	△574	△559	+15	配当金の支払による減少
現金及び現金同等物の 増減額	△4,330	5,387	+9,718	前第2四半期 当第2四半期 自己資本比率 85.7% 81.2% ※ご参考 前期末 84.4%
現金及び現金同等物の 期首残高	26,398	20,674	△5,724	
現金及び現金同等物の 期末残高	22,068	26,062	+3,993	

決算ハイライト⑥ 第2四半期累計期間 業績修正について



単位：百万円、%

	当初計画		実績		差異		備考
パチンコ遊技機	60,000台		67,706台		+7,706台		各機種の販売が順調に推移 第1四半期に引き続き、 第2四半期販売機種 CRリング 呪いの7日間 マジカルスロット魔法少女隊アルス も順調な 販売 ①売上高の増加 各機種において当初の計画台数を上回る 販売単価の高い本体（粹付）販売比率の上昇 ②各利益の増加 計画台数達成による材料ロスの低減 研究開発費の一部、第3四半期以降へ
パチスロ遊技機	1,500台		1,726台		+226台		
売上高	18,000	100.0	22,038	100.0	+4,038	100.0	
営業損益	1,000	5.6	4,443	20.2	+3,443	+14.6	
経常損益	1,000	5.6	4,490	20.4	+3,490	+14.8	
当期純損益	600	3.3	2,665	12.1	+2,065	+8.8	
1株当たり 当期純利益	2,410円	-	10,704円	-	+8,294	-	

2. 当社の取り組み

1. 稼働力の向上

①前期発売機種稼働不振要因の徹底的な洗い出し

⇒「間持ち感」の創り込みを強化

②稼働不振要因の除去、改善をスピーディーに実行

⇒「CRリング 呪いの7日間」

稼働貢献12週を継続中

パチンコホールの評価により追加受注

③版権の持ち味を活かしたタイアップ戦略の継続

⇒「CRゲゲゲの鬼太郎 妖怪頂上決戦」

エコ割^(※)と追加スペックの販売は好調

④新たな流行を創り出す取り組みの強化

⇒開発体制の再構築

顧客目線＝営業スタッフの意見を反映したモノづくり

『ホラージャンル』の確立

(※)エコ割：遊技機リユースシステム

3. パチンコ・パチスロ市場の見通し

パチンコ・パチスロ市場の推移

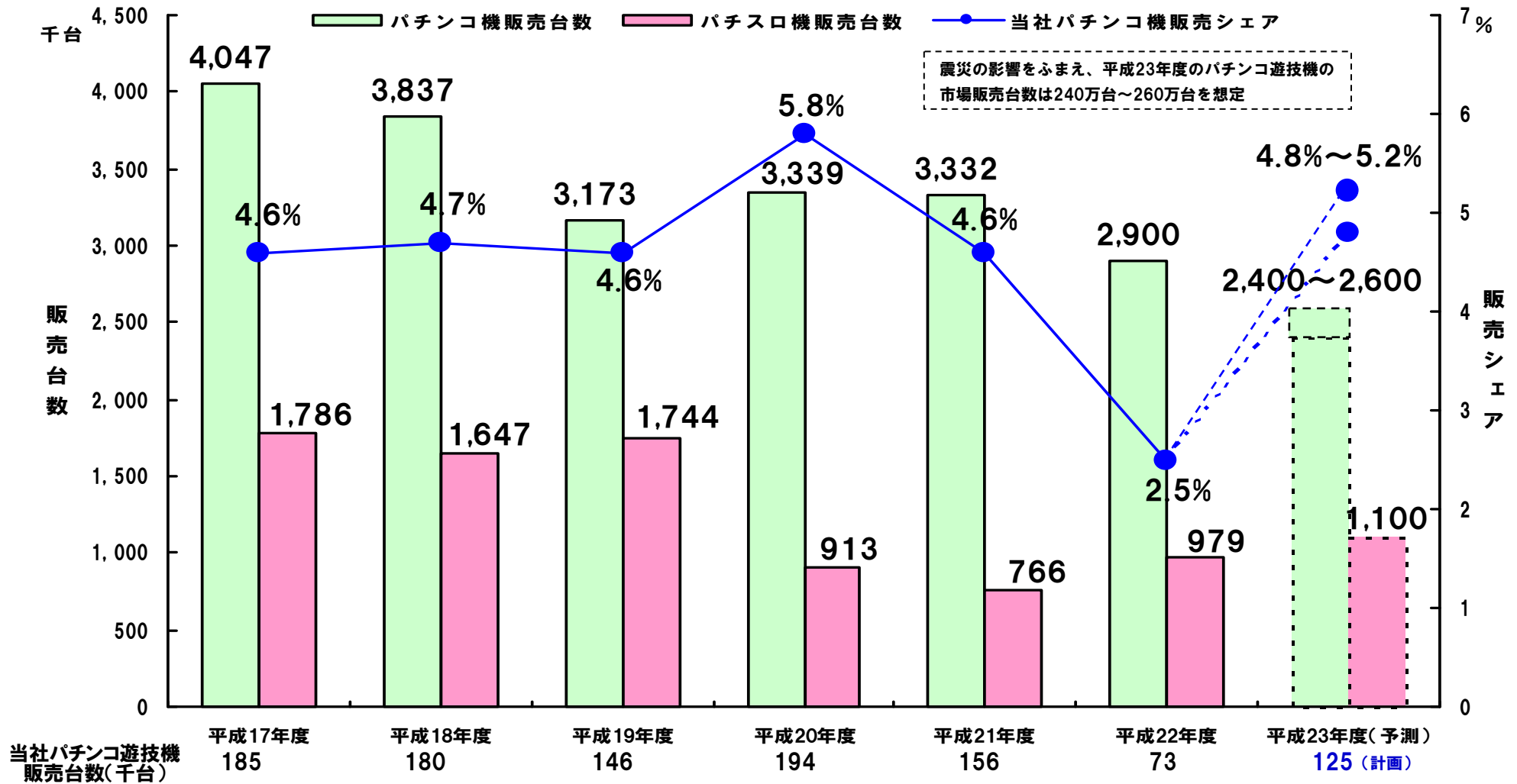


項 目		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
参加人口（万人）		1,710	1,660	1,450	1,580	1,720	1,670
貸玉料（兆円）		28.7	27.4	22.9	21.7	21.0	19.3
ホール軒数（軒）	パチンコ機 設置店	13,163	12,588	12,039	11,800	11,722	11,576
	パチスロ機 専門店	2,002	2,086	1,546	1,137	930	903
	合 計	15,165	14,674	13,585	12,937	12,652	12,479
設置台数（千台）	パチンコ	2,960	2,932	2,954	3,076	3,158	3,163
	パチスロ	1,936	2,003	1,635	1,448	1,347	1,390
販売台数（千台）	パチンコ	4,047	3,837	3,173	3,339	3,332	2,900
	パチスロ	1,786	1,647	1,744	913	766	979

出所：警察庁（ホール軒数・設置台数）・日本生産性本部『レジャー白書』（参加人口・貸玉料）
 (株)矢野経済研究所『2011年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア』（販売台数）

遊技機市場の販売台数推移

遊技機の市場販売台数と当社パチンコ販売台数シェアの推移



データ出所：(株)矢野経済研究所「2011年版 パチンコ関連メーカーの動向とマーケットシェア」より平成17年度～22年度の実績値 ※平成23年度は当社推計値・予測値

4. 平成24年3月期 通期業績計画

第3四半期・第4四半期 販売計画



	第1四半期実績	第2四半期実績	第3・第4四半期計画	通期計画
パチンコ遊技機	2機種 (ゲゲゲの鬼太郎) (八丁堀の七人) (新轟れん坊将軍 不死身の闇鳥)	1機種 (リング)	4機種	7機種
パチスロ遊技機	---	1機種 (魔法少女隊アルス)	1機種	2機種
計	2機種 ※新規タイトル数	2機種	5機種	9機種

現在販売中の機種

■パチンコ遊技機

『CR地獄少女』

平成24年3月期 通期業績計画



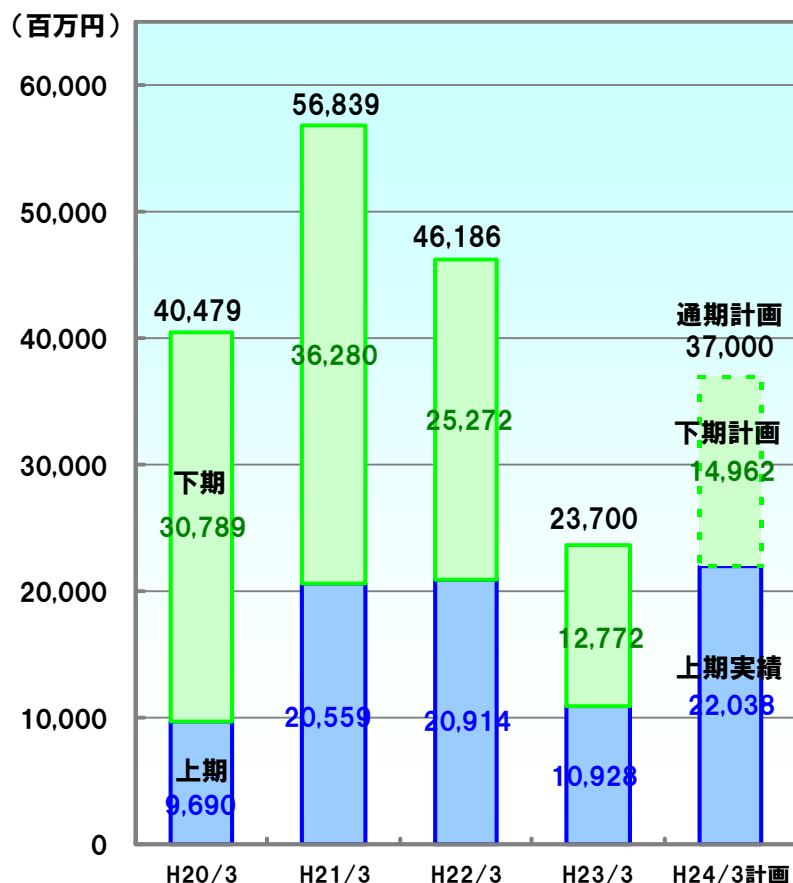
単位：百万円 販売台数は千台未満切捨て

項目	平成23年3月期 実績		平成24年3月期 計画		対前期比 増減
発売機種数・販売台数 (新規タイトル)	6機種	73千台	9機種	129千台	+55千台
	パチンコ パチスロ	6機種 -機種	73千台 -千台	7機種 2機種	125千台 4千台
売上高	23,700	100.0%	37,000	100.0%	+13,300
営業利益	△502	△2.1%	2,000	5.4%	+2,502
経常利益	△388	△1.6%	2,000	5.4%	+2,388
当期純利益	△738	△3.1%	1,200	3.2%	+1,938
1株当たり当期純利益	△2,914円		4,820円		+7,734円
1株当たり配当金	4,500円		4,500円		-
配当性向	-		93.4%		-

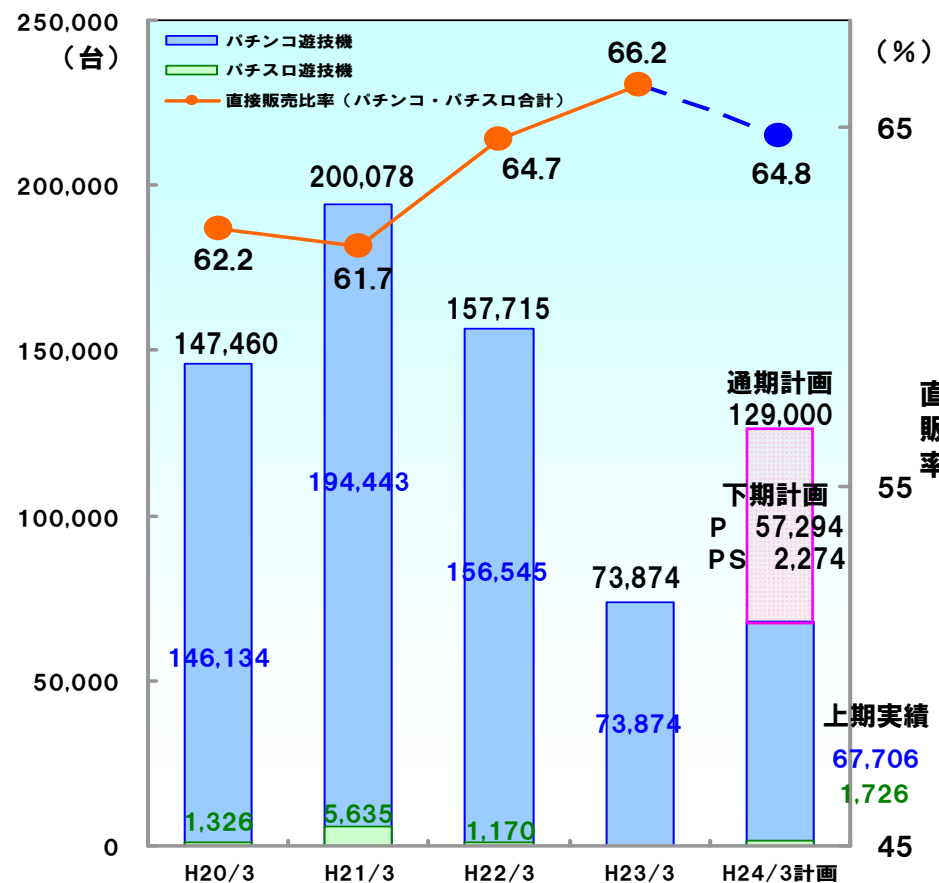
業績推移① 売上高・販売台数等



売上高



販売台数・直接販売比率



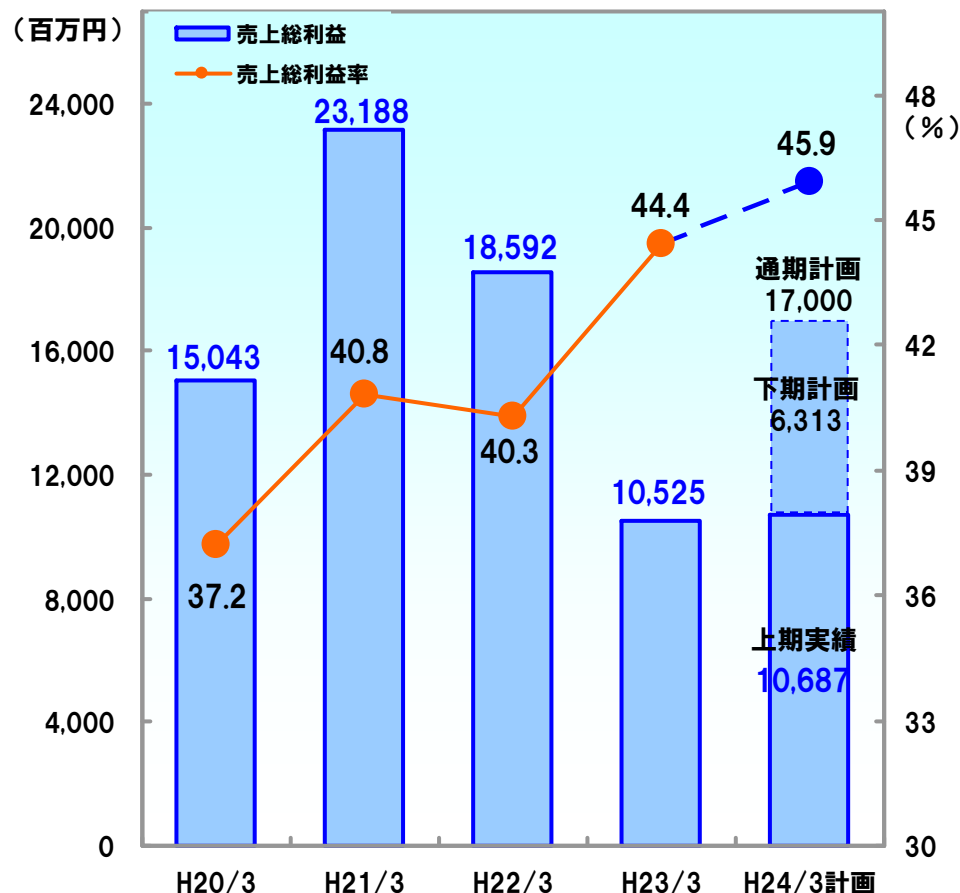
	H20/3	H21/3	H22/3	H23/3	H24/3計画
パチンコ遊技機	7	6	8	6	7
パチスロ遊技機	1	1	2	0	2
投入機種数計	8	7	10	6	9

※投入機種数は、新規タイトル機種数

業績推移② 売上総利益・販管費



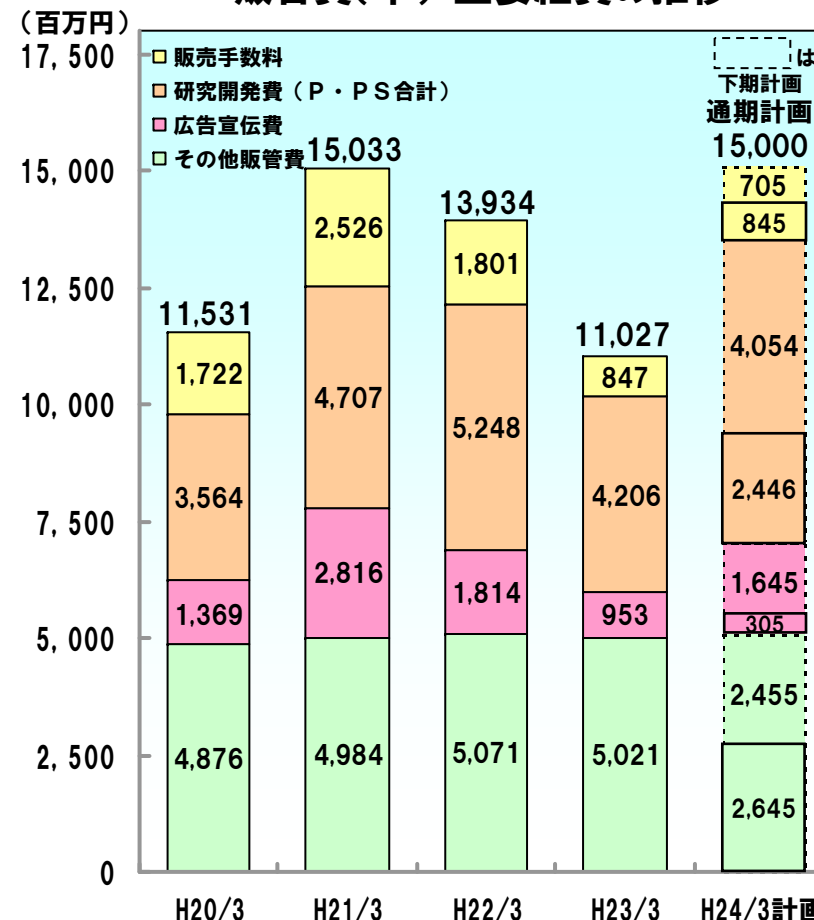
売上総利益(率)の推移



全社人員	367名	372名	378名	381名	378名
営業人員	167名	168名	168名	180名	169名
開発人員	103名	104名	108名	127名	139名
企画人員	27名	28名	24名	-	-

※H24/3は9月末実績

販管費(率)・主要経費の推移



販管比率	28.5%	26.5%	30.1%	46.5%	40.5%
手数料率	4.3%	4.4%	3.9%	3.6%	4.2%
広告宣伝費率	3.4%	5.0%	3.9%	4.0%	5.3%
開発費率	8.8%	8.3%	11.4%	17.7%	17.6%

※各比率は、売上高に対する比率

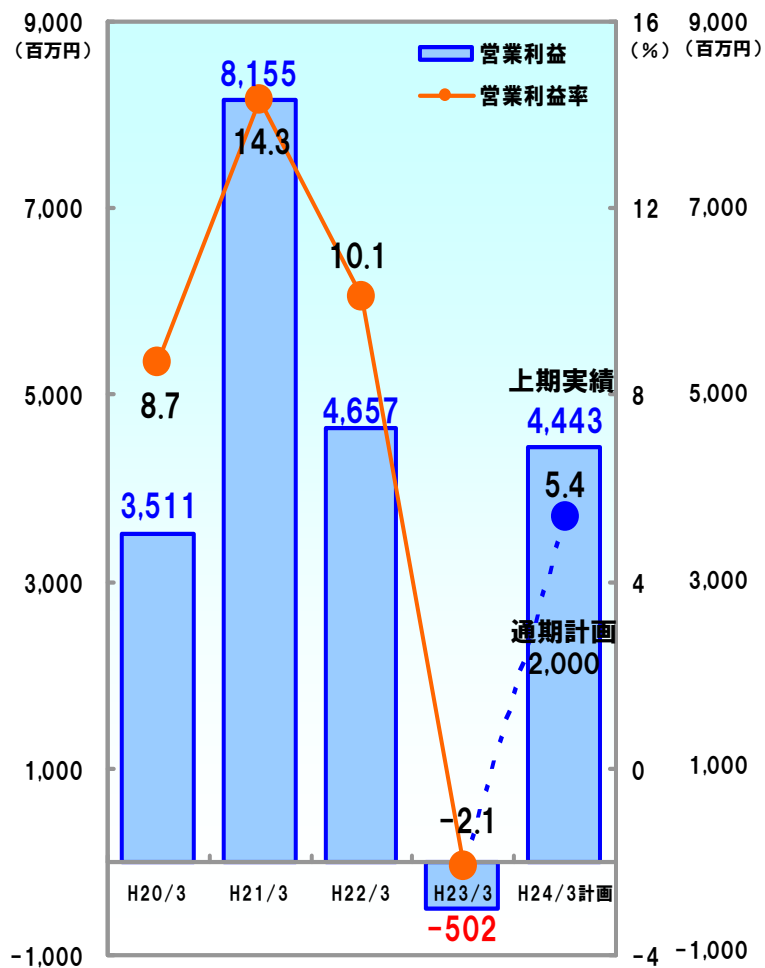
※H24/3は通期ベース

ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して！

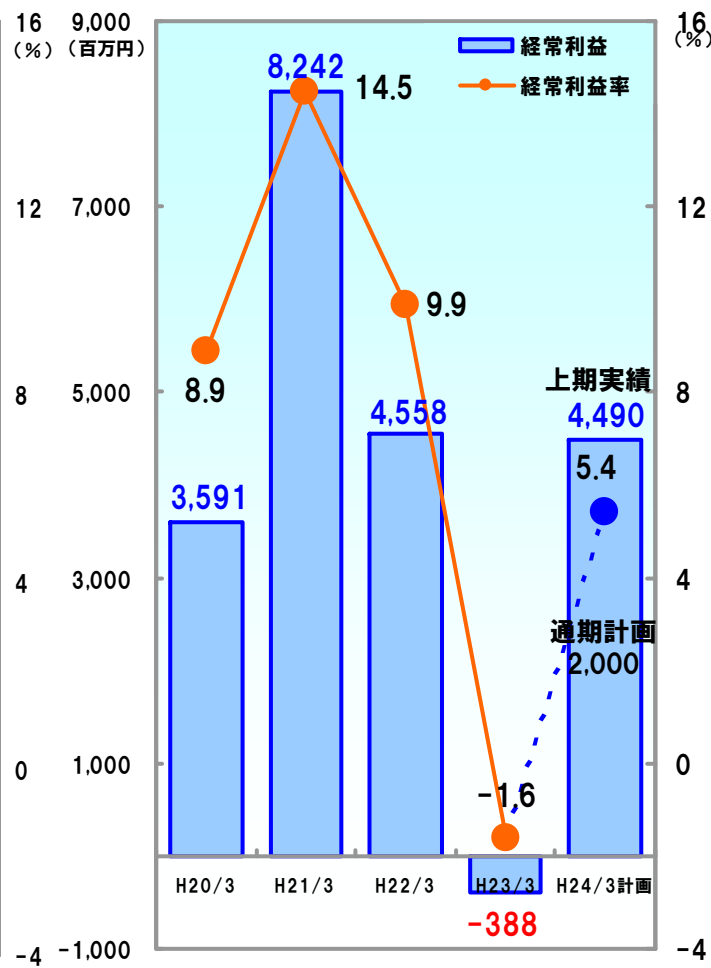
業績推移③ 営業利益・経常利益・当期純利益



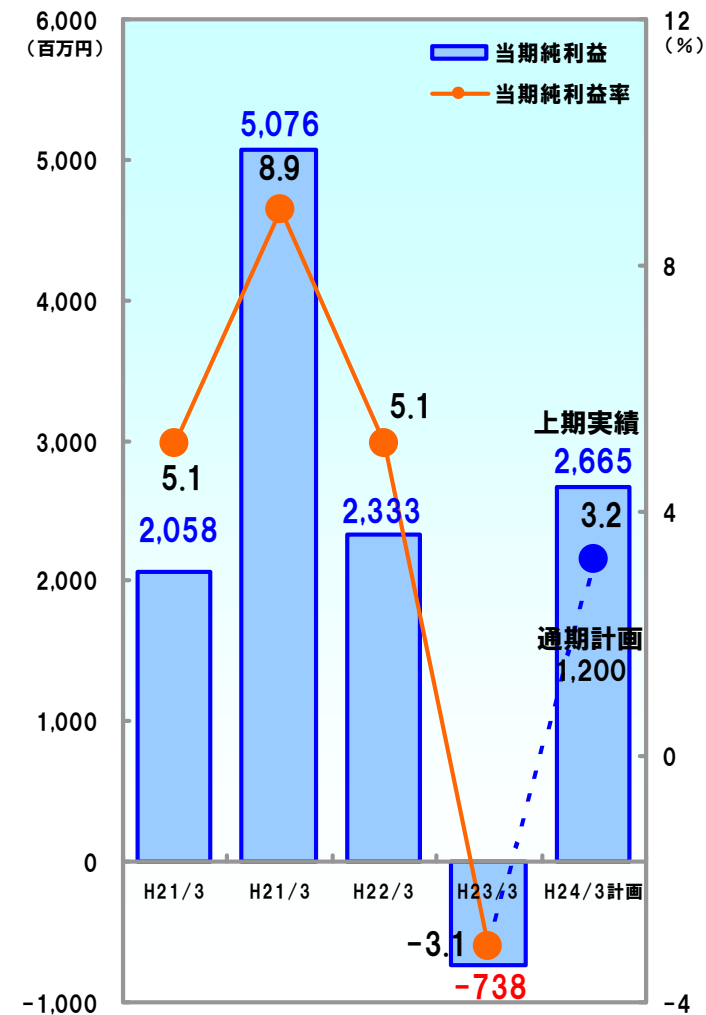
営業損益(率)の推移



経常損益(率)の推移



当期純損益(率)の推移



参考資料



本社外観

社名	株式会社 藤商事
設立	昭和41年10月
代表者名	代表取締役社長 松元 邦夫
資本金	32億8千1百万円（平成23年9月30日現在）
売上高	237億円（平成23年3月期）
従業員数	378名（平成23年9月30日現在）
事業内容	パチンコ遊技機、パチスロ遊技機の 開発・製造・販売

主な沿革

- 1966年10月 じゃん球遊技機の開発、製造および貸付を目的とし、株式会社藤商事を設立
- 1973年10月 アレンジボール遊技機の製造および販売を開始
- 1989年11月 パチンコ遊技機事業に参入。パチンコ遊技機の製造および販売を開始
- 1992年 4月 アレンジボール遊技機「アレジン」、「エキサイト」ヒット
- 2003年 9月 パチスロ遊技機事業に参入。パチスロ遊技機の生産および販売を開始
- 2003年11月 「CRサンダーバード2」パチスロ遊技機「サンダーバード3」発売
- 2004年 3月 「CR暴れん坊将軍」発売
- 2007年 2月 ジャスダック証券取引所に上場
- 2007年11月 「CR宇宙戦艦ヤマト」発売
- 2008年 9月 「パチスロ アカギ」発売
- 2009年12月 「CR新暴れん坊将軍 吉宗危機一髪！」発売
- 2010年 4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場
(現 大阪証券取引所JASDAQ (スタンダード))



じゃん球遊技機



アレンジボール遊技機
エキサイト



TM and ©1964, 1999 and 2006 ITC Entertainment Group Limited.
THEANDERBIRDS is a Gerry Anderson Production, Licensed by Granada Ventures.
パチスロ遊技機
サンダーバード3



©テレビ朝日・東映
パチンコ遊技機
CR暴れん坊将軍



© 福本伸行 / 竹書房
パチスロ遊技機
パチスロ アカギ



© 東映
パチンコ遊技機
CR新暴れん坊将軍

地域展開の状況

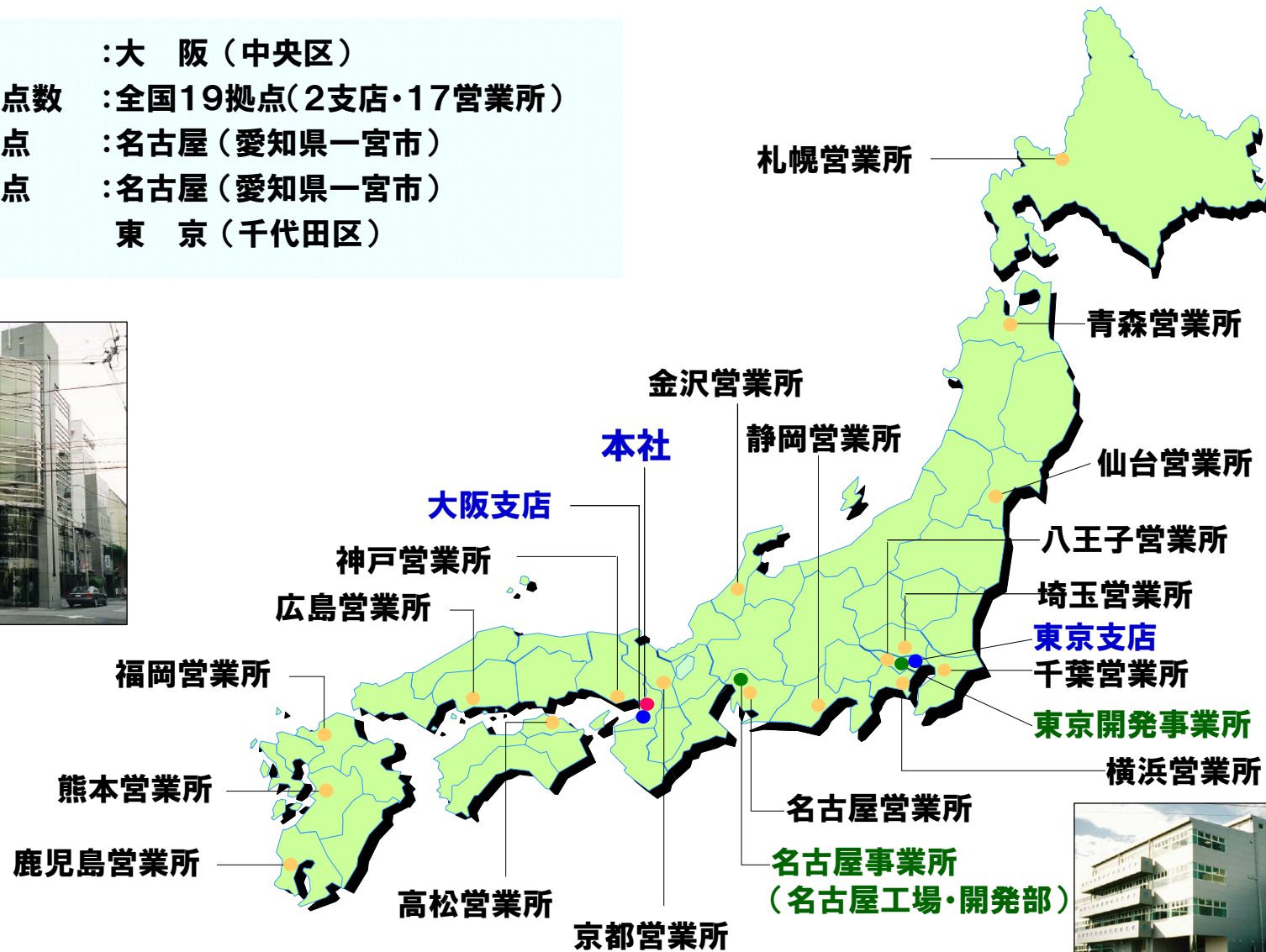
本社 : 大 阪 (中央区)
営業拠点数 : 全国19拠点(2支店・17営業所)
製造拠点 : 名古屋 (愛知県一宮市)
開発拠点 : 名古屋 (愛知県一宮市)
 東 京 (千代田区)



大阪支店



東京支店



名古屋事業所

企業ロゴについて

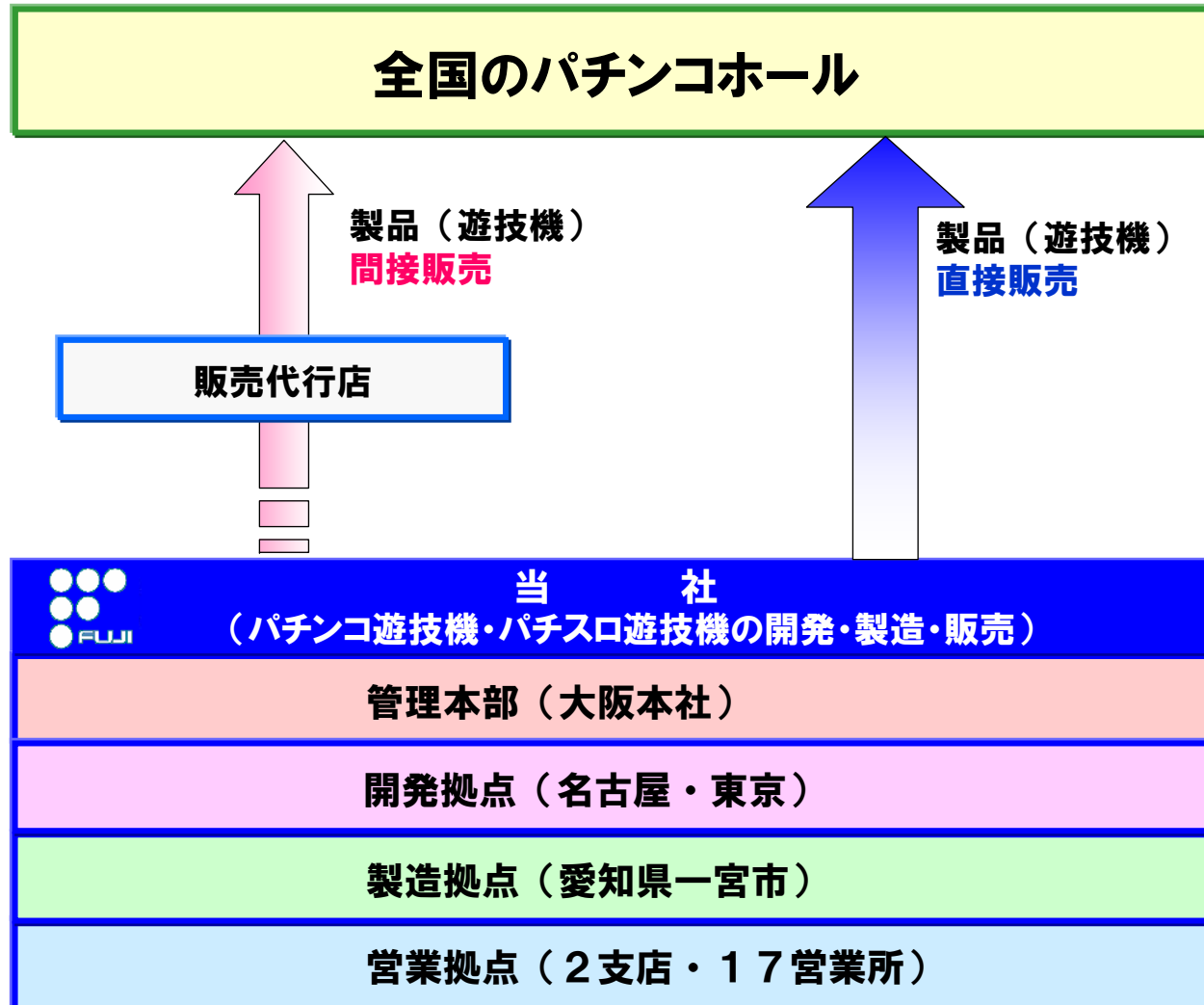


- 企業ロゴの左側には、**藤の花とイニシャル（F）**をモチーフに、円の集合体を形成しております。
これは、人間の持つ**個々の特異性が融和**されることによって生まれる**人と人とのふれあい**の大切さを表しております。

当社のコーポレートスローガン
＜ヒト味違う発想で一步先の“オモシロさ”を目指して！＞

- 「**ヒト味**」は「**人間味**」を表しており、これは、パチンコ・パチスロに**情熱**を持ち続け、可能性のある限り**挑戦**するモノづくりに取り組む姿勢を表しております。
- このコーポレートスローガンを「ヒト味違う“オモシロ”さ!」と短縮し、企業ロゴに表示しております。

事業概要



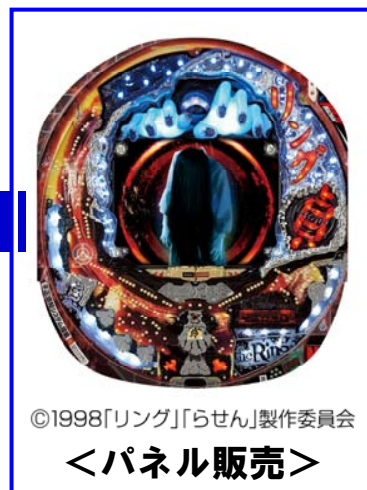
(株) J F J (非連結子会社) (株) サンタエンタテイメント (持分法非適用関連会社)

<本体販売とパネル販売>



©1998「リング」「らせん」製作委員会

<本体販売>

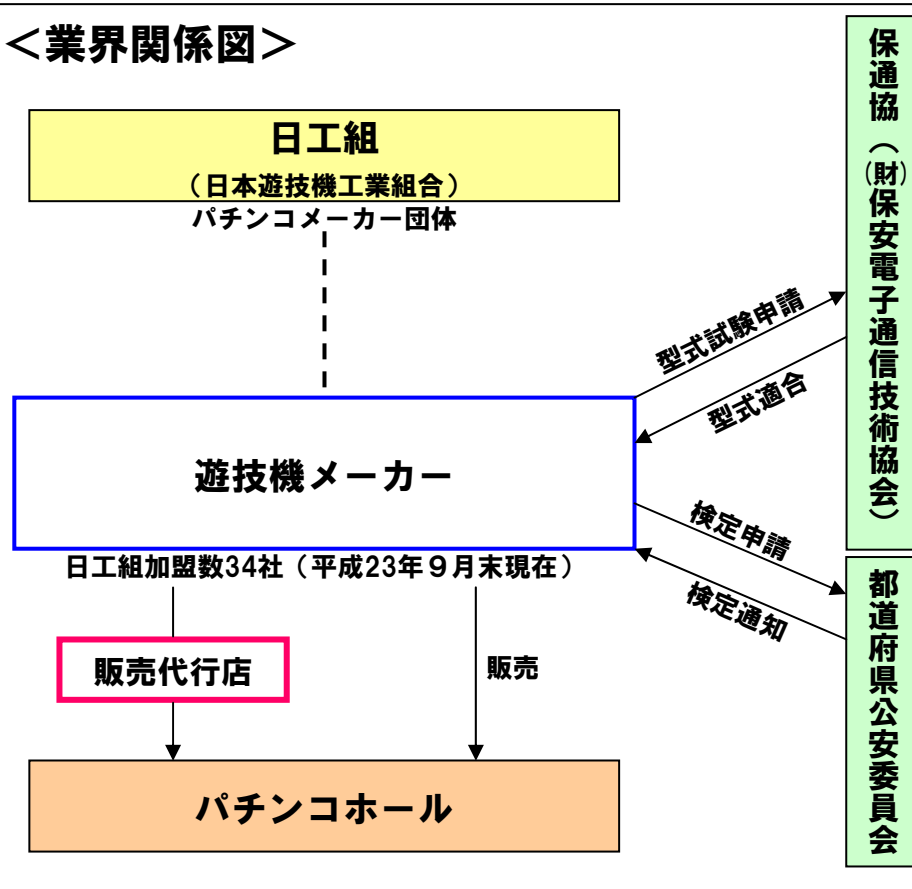


©1998「リング」「らせん」製作委員会

<パネル販売>

※外枠(本体)は一度購入すれば以後の機種では
盤面(パネル)のみ入替を行うことにより、
継続して使用可能。(枠が同一モデル機種の場合)
枠をモデルチェンジした最初の機種は、全て枠付き
での販売となります。

<業界関係図>



■ お問い合わせ先

株式会社 藤商事 経営企画室

TEL:06-6949-0323 FAX:06-6949-3174

- 本資料は、当社の事業内容等をご説明するために、現時点で入手できる情報に基づき作成したものです。本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害・問題等に関しては、当社は一切責任を負うものではありませんので、ご了承下さい。
- 今後の業績については、様々な要因によって計画数値と異なる結果となる可能性があります。投資を行う際には、投資家ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。